

辰野病院看護部だより 冬

<http://hosp.town.tatsuno.nagano.jp/> 辰野病院ホームページ

編集 看護部教育委員会

辰野病院看護部の教育方針って何？



辰野病院の 理念



町立辰野病院は地域住民の生命と健康を守るため、地域住民に親しまれ、明るく、優しい、安心のできる医療を提供します。

看護部の 理念



看護部は地域住民の生命と健康を守り、地域住民がその人らしい健やかな人生を過ごせるために寄り添った看護を提供します。

私たちは、これらの理念をもとに、高い倫理観を持ち、常に患者さんの立場を尊重しながら、そして、地域住民のみなさんと信頼関係を築きながら、地域に貢献していきたいと考えています。

辰野病院看護部教育理念

病院・看護部理念に基づき
「社会の変化に対応し、地域住民の想いに寄り添った、チーム医療の推進と質の高い看護実践ができる看護職員を育成する。」



看護部教育目標

1. 自己の看護実践能力を高めるために、クリニカルラダーを段階的に修得できる支援を行う。
2. キャリア支援を行いながら専門職として向上心を持つ看護職員を育成する。
3. 看護理念に基づき、患者の想いを尊重し意思決定支援を行える看護職員を育成する。
4. 地域住民の健康維持・増進・予防・回復に向けて多職種で協働し、個別性のある継続看護を実践できる看護師を育成する。
5. 看護部の一員としてお互いに支え合い、多職種と協働できる看護職員を育成する。

教育委員会はこんな役割があります

- ・看護部教育目標のもと、新人教育、継続教育を行い、看護職員を育成する。
- ・看護部クリニカルラダーを活用し継続教育を支援する。
- ・院内学習会の企画、運営を行う。
また、事例や課題を通して看護職員のスキルアップのサポートを行う。
- ・リーダーシップのとれる看護職員の育成を行う。

辰野病院では、クリニカルラダー教育を導入しています



研修風景

クリニカルラダーって何？

看護部の教育理念に基づき、ラダー（はしご）を段階のように登りながら、看護実践能力を育成し、キャリアアップを支援するプログラムです。当院では、看護師の課題を明確にし、目標を立てながらスキルアップすることを支援していきます。

2024年度から辰野病院で勤務される看護補助者の、クリニカルラダー教育も始まりました。

看護部のハイライト

・昨年12月17日に**院内事例発表会**がありました。



外来 大槻さん

「透析導入期の意思決定支援の課題～透析導入を拒否する外来患者への関わりを通して～」



透析センター 山田さん

「活動意欲が低下した患者へのかかり～ADL向上を目指して～」

訪問看護 田畑さん

「精神科訪問看護でのかかり～クライシスプランの作成を通して～」



その他にも



西病棟 吉川主任から

「代理決定者に対する終末期の意思決定支援～人生会議における看護師の役割～」

西病棟 原主任から

「管理者研修で行なった課題分析～スムーズな病棟間の部署異動を目指して～」

東病棟 河崎主任から

「看護補助者雇用推進のための管理者研修で行った課題分析～看護補助者のクリニカルラダー作成に向けて～」
について発表がありました。

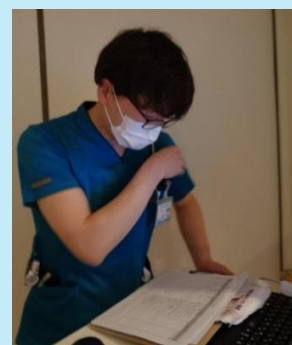
東病棟 木下さん

「がん性疼痛のある患者の疼痛緩和に向けた看護師の関わり～在宅から続いていた習慣をもとにした非薬物性アプローチを振り返って～」



東病棟 北澤さん

「高齢患者のせん妄ケア～せん妄リスク因子に応じたケアを考える～」



看護補助者病棟のリーダー、西病棟の一ノ瀬さんと東病棟の瀬戸さん

看護補助者から今回、初めての事例発表がありました。「看護補助者ラダー教育導入にあたって看護補助者である自分たちにできること～自発性を持って学ぶための工夫についての検討～」



発表されたみなさん、お疲れさまでした。

看護部長から一言

事例を通しての学びを得ながら自らの看護を省察することで、より良い看護ケアに結び付くと思います。今後の課題に向けて、看護のやりがいや質向上につながる元氣とパワーをもらえる発表会となりました。発表者のみなさん、運営や指導に携わった教育委員会、主任会のみなさん本当にお疲れさまでした。